



令和5年6月30日

国土交通省関東地方整備局

高崎河川国道事務所

工事発注手続きについて

～「国道17号及び国道50号電線共同溝工事」の発注手続きを行います～

高崎河川国道事務所発注の「R5・6国道17号半田地区電線共同溝工事」「R5・6国道50号阿左美地区電線共同溝工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において、入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について、不調・不落対策等を試行、採用しております。

今回発注する「R5・6国道17号半田地区電線共同溝工事」「R5・6国道50号阿左美地区電線共同溝工事」については、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

【不調・不落対策等】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式） 企業実績評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 難工事指定
4. 余裕期間制度（任意着手方式）

【参加を促す取組】

1. 一括審査方式

※詳細は次頁をご覧ください

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、刀水クラブ・テレビ記者会、高崎記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 高崎河川国道事務所

電話：027-345-6000（代表） FAX：027-345-6085

副所長 洲永 美秋（すなが よしあき）（内線：204）

工務第二課長 関 徳和（せき のりかず）（内線：411）

《工事概要1》

- (1) 工事名：R5・6国道17号半田地区電線共同溝工事
- (2) 工事場所：群馬県渋川市半田（しぶかわしはんだ）地先
- (3) 工期：工事の始期から270日間（工事着手期限：令和5年9月1日）
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
- (5) 工事種別：アスファルト舗装工事 A等級
- (6) 工事内容：舗装版撤去工 1式 開削土工 1式
管路工（埋設管路） 約4,500m
プレキャストボックス工 1式
舗装復旧工 1式 排水構造物工 1式
区画線工 1式 構造物撤去工 1式
仮設工 1式
切削オーバーレイ工 約4,370m²

《工事概要2》

- (1) 工事名：R5・6国道50号阿左美地区電線共同溝工事
- (2) 工事場所：群馬県みどり市笠懸町阿左美（かさかけちょうあざみ）地先
- (3) 工期：工事の始期から310日間（工事着手期限：令和5年9月1日）
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
- (5) 工事種別：アスファルト舗装工事 A等級
- (6) 工事内容：舗装版撤去工 1式 開削土工 1式
管路工（埋設管路） 約4,600m
プレキャストボックス工 1式
舗装復旧工 1式 排水構造物工 1式
区画線工 1式 構造物撤去工 1式
仮設工 1式
切削オーバーレイ工 約2,390m²

《不調・不落対策等》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）

2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事に対応する工事種別の手持ち工事量及び賃上げの実施を加算点としています。

3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

2. 競争参加資格の緩和

1) 企業に求める施工実績の緩和

企業に求める施工実績を「交通規制を行った工事」に限定せず、「電線共同溝を施工した工事であること」として緩和をします。

3. 難工事指定

本工事は、交通量の多い国道17号及び国道50号での作業となり、夜間の交通規制を行いながら、現道上に設置した狭隘な作業ヤード内での施工となることから、厳しい安全管理が必要であるため、「難工事」の指定を実施します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点对象となります。なお、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間で評価対象となります。

4. 余裕期間制度（任意着手方式）

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、契約時に令和5年9月1日までの間で、受注者は工事の始期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《参加を促す取組》

1. 一括審査方式

同一時期に調達を必要とする「同一規模」、「同一条件」の複数工事について、申請できる配置予定技術者を1名として同時に競争参加を求め、あらかじめ定めた順番で開札し、落札者を決定する方式です。1つの申請書と技術資料で複数工事への参加が可能となり、受発注者の事務負担が軽減され、参加しやすい方式となっています。

《スケジュール》

○入札公示、入札説明書交付	: 令和5年6月30日（金）
○技術資料等の提出期限	: 令和5年7月11日（火）
○入札書・工事費内訳書の提出期限	: 令和5年8月4日（金）
○開札日	: 令和5年8月9日（水）

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式・企業実績評価型)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

- 【メリット】
- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
 - ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
 - ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
 - ✓ **総合評価落札方式・企業実績評価型**
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

